



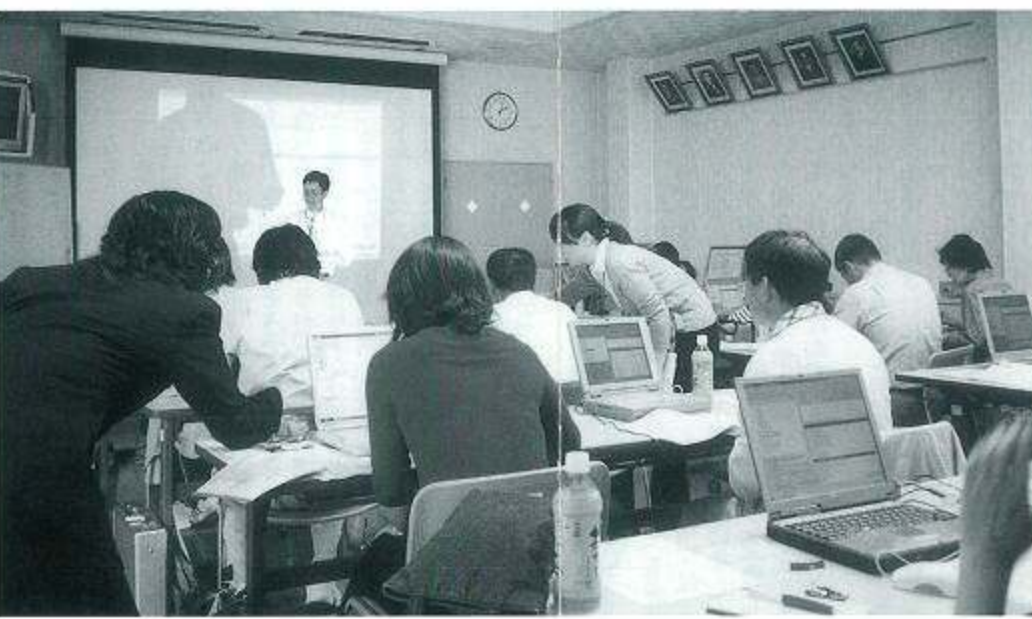
町づくりへ向けて 視察研修レポート

去る、10月1日、2日に商工会
役員18名で、人吉(ひまわり亭)
での町づくり研修及び知覧町の町
並みを視察致しました。
人吉(ひまわり亭)は球磨川沿い
にあり、風光明媚な閑静な場所に
ありました。
経営者の本田節さんは、若い頃、
働き過ぎて重い病気を患ったが、
その時見舞いに来た人から一冊の
本を頂き、その内容に大変感銘を
受け、「いままで自分の人生を生
きて来なかった」と、そのまま死ぬの
はむなし」と強く思い、退院後「ひ
まわりグループ」を組織し、高齢者
への介護サービスのボランティアを続け、
夢があった郷土料理「ひまわり亭」
を設立した。顔の見える地元産の
安全な食材を利用して、地元の主
婦やお年寄りの雇用、食文化の伝承
の場など、地域の福祉を支えるコ
ミュニティー・ビジネスとして、今
では全国的に注目されている。

当日「ひまわり亭」に到着すると
経営者の本田節さんが笑顔で出迎
えられ、挨拶の後、早速講演に入り
「ひまわり亭」の生い立ちから脚光
を浴びるようになった今日まで携
わった、人、物、金、に關しての苦勞
話と町づくりの基本的な考え方等
を分かり易く、約1時間にわたり
講演されました。
講演が終わり感じたことは、町
づくりを成功に結び付けるには、
何よりも町に対する愛情と情熱、
それに共感する仲間づくり、そし
てどんなことがあっても、諦めず繼
続して行くことが、大切であるよ
うに思われました。
次の日は鹿見島知覧町の武家屋
敷とその周辺を視察。きちんと管
理された武家屋敷は、「さすが」と
いう言葉がびびつたしの行まいで、観
光地にふさわしく、一つ落ちて
いません。甲佐町の観光地はど
うだろうか？
甲佐町も地域の住民一人一人が、
もつと真剣に町の発展を考え、仲
間を増やし、提案し、無視できない
大きなうねりとなって、官民一体と
なった「町づくり」を進めることが、
最も重要ではないでしょうか。

甲佐町 商工会だより

発行所 甲佐町商工会
責任者 田中武敏
印刷 (有)スタアテック
熊本市白山1丁目5-12
TEL.096-372-6336
会員数 320名



経営革新密着支援事業
この事業は、上益城郡内の商工会が連携して少人数の講座を実施。参加者に密着した形で、経営革新などの特定の具
体的課題解決を支援する事業です。

平成16年度経営革新密着支援事業 電子施策(CALS/EC) 研修会を開催

期間は事前説明会を除き、
11月2日から11月26日まで
の内の8日間。全8講座、
計56時間の長期研修となり
ました。講師は県建設業協
会のCALS/EC対策研修に全
面協力している(株)キー
ネット。参加者は15事業所、
延103名の受講でした。内容は、
まずガイドラインのポイン
ト把握から始まり、各自パ
ソコンを持参していただき
PDI作成、デジタル写真管理、
XML(インテックス)フア
イル作成、CAD(設計シス
テム)基準及び実務などを
学び、最終日には個別相談
会を実施しました。
専門性が高く濃い内容で
したが、①熊本県の実態と
して、公共工事量の減少が
明白である事。②その生き
残りや賭けた中での電子入
札等の施行。これらの要因
も重なり参加者の意欲は高く、
また実技の習得及び実務に

繋がることでもあるため
皆非常に真剣な表情で受講
されていました。
受講者の声を抜粋します
と「難しかった」「習得に
は時間がかかった」「電
子入札・電子納品に対し少
し不安が減った」「勉強に
なった」など様々でした。
理解度やパソコンの操作等
については個人差があるか
と思われず。しかし、変
化して行く世の流れや、新
しい取組みへの対応はとて
も重要であり、現在の情報
化社会の中に生きる企業と
しては避けては通れない部
分に成りつつあります。
そのような意味で今回の
電子施策(CALS/EC)研修
会の実施はよかったですと思
います。今後も、会員の皆様
のニーズに合った研修会、
時事問題に合った研修会に
実施に努めていきたいと思
います。

1年のしめくくりは 商工会をぜひご利用下さい。

年末調整
いよいよ年末調整の時期になりました。専従者や従業員の今年後半(7月分～12月分)の源泉税を納付するにあたり商工会に依頼される事業所の方は、平成17年1月5日迄に下記のものをご持参ください。

持参品

- ①源泉徴収簿(支給賃金がわかる資料)
- ②税務署から送付された納付書
- ③国保・年金の支払額(従業員・専従者の方がH16年中に支払った保険料)
- ④生命保険・損害保険・小規模・国民年金基金等の証明書
- ⑤配偶者・扶養者に収入がある場合はその金額
- ⑥中途採用の方がいる場合はその方の源泉徴収票

確定申告
青色申告をしている場合には、一定の要件のもとに、55万円、45万円または10万円のいずれかの特別控除額を所得から差し引くことができます。(詳細につきましては商工会にお尋ね下さい)
つきましては、決算準備として下記のチェックをお願いします。

- ①棚卸(実施年月日)
- ②売掛金・買掛金・未収金・未払金の取引先との照合
- ③残高の確認(現金・銀行の預金関係、借入残高証明)
- ④家事分(自家消費・水道光熱費・通信費・減価償却資産費)
- ⑤国保・年金の支払額
- ⑥生命保険・損害保険・小規模・国民年金基金等の証明書
- ⑦扶養者の確認(収入がある場合はその金額)
- ⑧医療費控除(領収書の整理)住宅控除(銀行の借入残高証明)
- ⑨生命保険の満期受取関係書類
- ⑩国民年金・厚生年金等の証明書(公的年金等の源泉徴収票)
- ⑪その他車両の買い替えなどの例年と変わったこと

第19回 産業文化祭開催

今年の産業文化祭は、例年通り11月の第2日曜日(14日)に中央公民館広場をメインに盛大に開催されました。当日は雨の予報でしたが、日頃の行いが良く?雨も降らずに近年一番の大勢の人で賑わった。



風船が割れないよー

■ 空気早入れ大会



忙しい 忙しい

■ 目玉販売 あっという間にうり切れ!!



■ 大抽選会



ワァオ

■ 餅投げ 1200個の餅もアツという間に...



■ 女性部



■ 大声コンテスト

